

2007.10.30 Tue

## MI 本塗り・遣り形直し水系・デッキ溶接・木部作業開始

参加：佐藤 菊地 元木 桐生 伯耆田 山口 池田 石山

## ☞ MI 本塗り、木部作業開始

朝 9 時半工作室集合。  
 十時過ぎ山口、石山合流。  
 荷造って現場へ。  
 昨日の下塗りを本塗り。  
 色は白でやることととりあえず決定。後から時間があれば色を変更することも可能性として有。  
 先生は足りない塗料を D2\*<sup>1</sup> に買い出しにでるが、在庫がなかったためにジョイ本千葉店まで行ってくれた。  
 「最初っからジョイ本にすればよかった〜」とため息をついていらっしやっ。D2 の品薄さに頭を抱える。  
 昼はなか卯で 4 人で食べる。  
 (佐藤:はいから+卵+ミニ牛、桐生:釜揚げ+ミニ牛、山口:はいから、石山:鴨おろし+ミニ牛)

午後本塗りの続き。ほうきだ、元木イン。取り残されたシーリングをスクレパーで掃けながら。  
 その間先生はデッキ部分の溶断。後、遣り形直し。(×槍型→先生ありがとうございます。)  
 日が暮れた頃、塗装完了。真ん中の水系も修正。

夜、菊地、池田\*<sup>2</sup> (この日 23 歳) イン。小澤は顔だけイン。  
 その後夜木作業に突入。  
 垂木とランバーコア\*<sup>3</sup> をあてつつ実測で。  
 ノウハウを纏めながら 1 台完成。  
 木工はドリルの数も充分であり、人さえいれば早かった。  
 20 時過ぎに工作室へ道具を戻す。  
 桐生、佐藤、ほうきだでゴミ捨て。

途中、リヤカーから先生とほうきだで転落事故を起こすが、一命(×2)は取り留めた。

珍来にて夕食。  
 (佐藤:葱塩、桐生:からいやつ、山口、石山:ウマ煮、ほうきだ:葱塩焼豚、菊地:ホイコーロー、元木:担々麺だったかな。)

22 時解散。(桐生)

\* 1 取手市にあるホームセンター

\* 2 途中から参加してもらった東京芸術大学工芸科 1 年生

\* 3 材料の名前



2007.10.10 Wed

## MI 解体作業

参加：佐藤 桐生 菊地 小澤 具 藤本 伯耆田 田中

## ☞ MI の解体と M1 の補強

本日から工作室前での作業が開始されました。本日の作業内容は M1 の解体と M1 の補強。  
 まずは壁付きの M1 の解体です。  
 鉄階段の溶断。  
 バールで壁解体。なかなか頑丈でした。  
 両壁解体終了！  
 ガス溶接講習。  
 M1 の補強作業。補強材も手作りです。(田中)



2007.10.12 Fri

## 溶接講習会

参加：佐藤 伯耆田 山口 小澤 具 菊地 田中 桐生

## ☞ 溶接の講習会

午前中は佐藤先生と桐生がジョイ本に工具等の買出し、及び取り寄せしておいた工具類を受け取りに行く。  
 その後、研究室のメンバーが集まり、M1 補強の部品をガスバーナーを用い作成。途中、注文しておいた溶接の機材が届いたので、それらの使用を試みる。半自動溶接とは異なる溶接棒を用いた溶接方法を学ぶ。  
 メンバーの全員が佐藤先生の指導のもと、溶接の練習。練習がてらにミニ溶接彫刻作品? をコラボレーションで作りました。  
 溶接できる人員と機材がそろったため、3 箇所同時並行で作業を進める。これにより作業のスピード化が計れます。

今日の一言  
 みんな溶接出来るようになりました! あと筋肉もついてきましたという噂もチラホラ。(桐生)

